

学校再開6週目 (R2.7.13～)

梅雨空が続いていますが、子どもたちは元気に活動しています。

毎朝、つばさ学級の皆さんは校庭を大回りで走り、体力づくりに励んでいます。走っている子に「頑張って！」と声をかけると、笑顔で「みんなが応援してくれるから頑張る！！」という返事が返ってきました。少し離れたところから友だちの「がんばれ～」という声が聞こえてきました。

まだ、新型コロナウイルス感染の心配が続く中ですが、子どもたちが学校で学ぶ良さをこの言葉から感じる事ができました。まず安心・安全が一番ですが、みんなで学習したり生活したりする中で励まし合い、どの子も「頑張ろう！」という気持ちになれるようにしたいとあらためて思いました。



専科の授業を紹介します

今年度は、昨年度の音楽専科、理科専科、書写専科に加え家庭科専科の授業が増えました。それぞれの専科の授業風景をご紹介します。

【音楽専科】(3～6年生)

新型コロナウイルス感染防止のため、歌を歌うこと、リコーダー、鍵盤ハーモニカを演奏することがしばらくできません。

そこで、この学級では和太鼓のリズム打ちに挑戦していました。手拍子なども入れて祭囃子のリズムを楽しく学習していました。



【理科専科】(3、4年生)

今年度は、3、4年生に理科専科の授業を行っています。

体育館で「風とゴムの力の働き」の学習をしていました。ゴムの力を使って車を目的の場所にピッタリ止めるように、ゴムの引っ張り具合を調整していました。試行錯誤をくりかえし、ピッ



タリ止めたときは嬉しそうにしていました。

【書写専科】(5, 6年生)



さすが高学年です。落ち着いた雰囲気の中、筆の動く音がよく聞こえ、集中して取り組んでいる様子がよくわかりました。気持ちのこもった文字を書くことができたのではないかと思います。

【家庭科専科】(5, 6年生)



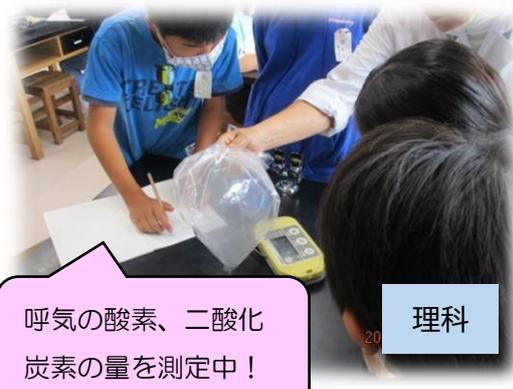
この日は、家庭科室で6年生がエプロンづくりをしていました。

きれいにミシン縫いをするために、アイロンで折り目をつけていました。ご家庭でもお手伝いをしている子が多いのでしょうか、どの子も上手にアイロンがけをしていて感心しました。

それから、専科ではないのですがALT(外国語指導助手)の先生が3, 4年の英語活動と5, 6年の英語の授業に入ってくださいています。また、理数サポーターの先生が主に高学年の理科の授業に入ってくださいています。



英語活動



呼気の酸素、二酸化炭素の量を測定中！

理科